

2024年度「県政お届け講座」テーマ一覧

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | オンライン対応 |
|-----------|-------|---|---|---|---------|
| 子育て・教育・学習 | 1-1 | 愛知の少子化対策について | 愛知県では、県民が家庭を築き安心して子どもを生み育てることができる社会を実現するため、2020年3月に策定した「あいち はぐみんプラン2020-2024」に基づき、少子化対策を進めています。本講座では、少子化の現状や対策、子育て支援の取組などについて御説明します。 | 子育て支援課 子ども政策グループ TEL:052-954-6106 FAX:052-971-5890 kosodate@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 子育て・教育・学習 | 1-2 | 「あいち食育いきいきプラン2025」について | 「あいち食育いきいきプラン2025」は、県民の皆さんが「食育」に主体的に取り組んでいただくための指針として、また、県や関係団体等が取組を推進するための基本となるものとして作成しました。この「あいち食育いきいきプラン2025」の内容について御説明します。 | 食育消費流通課 食育推進グループ TEL:052-954-6396 FAX:052-954-6940 shokuiku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 子育て・教育・学習 | 1-3 | スポーツの推進について ～トップアスリートの発掘・育成・強化について～ | 2026年に開催するアジア・アジアパラ競技大会やオリンピック・パラリンピック等の国際大会で活躍できる地元選手の発掘・育成を図るとともに、オリンピック・アジア競技大会等に向けた選手強化事業を一体的に実施しています。愛知県ゆかりの選手を多数輩出し、大会の盛り上げを図るとともに、県民のスポーツへの関心を高め、スポーツの裾野を広げる取組について、御説明します。 | 競技・施設課 競技スポーツグループ TEL052-954-6797 障害者スポーツグループ TEL052-954-7472 FAX:052-951-1005 kyougi-shisetsu@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 子育て・教育・学習 | 1-4 | 総合型地域スポーツクラブについて | 総合型地域スポーツクラブとは、住民が主体的に運営し、多世代・多種目にわたっているいろいろなスポーツに親しめる非営利のクラブのことです。愛知県では、各市町村とともにクラブづくりを進めていますので、その取組について御説明します。 | 競技・施設課 調整・地域スポーツグループ TEL:052-954-7471 FAX:052-951-1005 kyougi-shisetsu@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 子育て・教育・学習 | 1-5 | あいちの教育をみんなの手で ～「あいちの教育ビジョン2025 -第四次愛知 県教育振興基本計画-」の推進～ | 「あいちの教育ビジョン2025」では、これまでの計画の基本理念を引き継ぎつつ、「知・徳・体」にわたる生きる力を育む、あいちの教育を推進することとしています。皆さんと一緒に子供たちが明るく健やかに成長していけるよう取り組みを御説明します。 | 教育委員会 あいちの学び推進課 振興・計画グループ TEL:052-954-6779 FAX:052-954-6962 aichi-manabi@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 子育て・教育・学習 | 1-6 | 県立高等学校の魅力化・特色化、再編について | 愛知県では、県立高等学校の欠員の急増や、今後の中学校卒業生数の減少を踏まえ、2030年代半ばを見据えた「県立高等学校再編将来構想」を2021年12月に 策定しました。この再編将来構想に基づく、県立高等学校の一層の魅力化・特色化、再編の取組について御説明します。 | 教育委員会 あいちの学び推進課 教育改革グループ TEL:052-954-7429 FAX:052-954-6962 aichi-manabi@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 子育て・教育・学習 | 1-7 | 家庭教育の支援 | 近年の核家族化、少子化などにより、子供を育てる親の中には、「子供の教育やしつけの仕方がわからない。」と悩んでいる方が増えています。すべての教育の出発点である家庭教育の現状や家庭教育支援に関する県の事業などについてお話しします。 | 教育委員会 あいちの学び推進課 家庭教育・地域連携支援グループ TEL:052-954-6780 FAX:052-954-6962 aichi-manabi@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 子育て・教育・学習 | 1-8 | 女性による社会教育活動 ～地域の女性団体を応援します～ | 女性教育に関連する団体や女性が中心となって活動しているボランティア団体で、運営の仕方やモチベーションの高め方などの悩みはありませんか？県教育委員会が行っている女性教育推進を目的とした事業についてお話ししながら、地域の女性がいきいきと活動していくための方法を、みんなで話し合います。 | 教育委員会 あいちの学び推進課 家庭教育・地域連携支援グループ TEL:052-954-6780 FAX:052-954-6962 aichi-manabi@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 子育て・教育・学習 | 1-9 | 輝く愛知の専門高校 ～スペシャリストの育成～ | 農業、工業、商業、水産、家庭、看護、福祉に関する学科を設置する専門高校は、専門的な学習を通して高度な資格取得や全国の競技大会等においてトップクラスの成績をあげています。生徒の活躍の様子を紹介しながら、愛知の産業を支えるスペシャリストの育成に取り組む専門高校のPRと現状を御説明します。 | 教育委員会 高等学校教育課 職業指導グループ TEL:052-954-6787 FAX:052-961-4864 kotogakko@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 子育て・教育・学習 | 1-10 | “生きる力を育む”あいちの義務教育 | 県内小中学校、義務教育学校では、児童生徒に「確かな学力」「豊かな人間性」「健康・体力」といった「生きる力」を育むための、開かれた学校づくりに日々努力をしています。そして、義務教育課では、児童生徒の学力向上、道徳教育や相談活動、生徒指導に関する事業などに取り組んでいます。ここでは、その一端を御紹介します。 | 教育委員会 義務教育課 生徒指導・キャリア教育グループ TEL:052-954-6790 教科指導・人権教育グループ TEL:052-954-6799 FAX:052-954-6963 gimukyoku@pref.aichi.lg.jp | ○ |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | オンライン対応 |
|--------------|-------|---|---|---|---------|
| 子育て・教育・学習 | 1-11 | 愛知の特別支援教育 | 発達障害を含め障害のある子ども一人一人の教育的ニーズに応じた、適切な指導及び必要な支援を行う特別支援教育に対する理解と認識を深めるため、愛知県で実施している特別支援教育に関する取組について御紹介します。 | 教育委員会 特別支援教育課 振興・就学グループ TEL:052-954-6792 指導グループ TEL:052-954-6798 FAX:052-954-6964 tokubetsushienkyoiku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 子育て・教育・学習 | 1-12 | 地域で守る子どもの安全 ～学校安全ボランティア(スクールガード)について～ | 通学路での見守りや登下校の付き添いなど、子どもたちを事件や事故から守る学校安全ボランティア(スクールガード)の活動は、安全で安心な社会を築く大きな力となっています。本講座では、スクールガード活動の意義や目的について御説明し、参加者の皆様と一緒に子どもを守る活動について考える機会とします。 | 教育委員会 保健体育課 安全グループ TEL:052-954-6829 FAX:052-954-6965 hoken-taiiku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 子育て・教育・学習 | 1-13 | 学校給食と食育の話 | 本県では、すべての公立の小中学校、義務教育学校、特別支援学校及び夜間定時制高校において、主食・おかず・牛乳がそろった「完全給食」を実施しています。また、近年、食の安全・安心や食育の観点から、学校給食への関心も高まっています。そこで、栄養教諭の配置など現在の学校給食や学校での食に関する指導の現状等について御紹介します。 | 教育委員会 保健体育課 給食グループ TEL:052-954-6839 FAX:052-954-6965 hoken-taiiku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 子育て・教育・学習 | 1-14 | 中高一貫教育の導入について | 愛知県では、社会に変化を起こす「チェンジ・メーカー」の育成をねらいとして、「愛知県 中高一貫教育導入方針」を2023年1月に策定しました。この導入方針に基づき、本県で今後導入する様々なタイプの中高一貫教育について御説明します。 | 教育委員会 あいちの学び推進課 中高一貫教育室 中高一貫教育グループ TEL:052-954-7432 FAX:052-961-4864 chuukou-ikkan@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-1 | 人権への気づき | 人権問題は、私たちの身近なところに存在し、自分の周辺でいつでも起こりうる問題です。人権にかかわる愛知県の取組を御説明するとともに、日常生活の中にある様々な人権問題の解説を通して、人権について考えるきっかけとなる場を御提供します。 | 人権推進課 人権相談グループ TEL:052-954-6749 FAX:052-973-3582 jinken@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-2 | 男女共同参画社会づくりについて | 男性も女性も、性別にかかわらず、個性と能力を十分に発揮できる「男女共同参画社会」。この男女共同参画社会づくりの必要性や県の取組などについて、分かりやすく御説明します。皆様一人一人の意識改革と実践で、より多様な生き方のできる地域社会をともに築きましょう。 | 男女共同参画推進課 男女共同参画グループ TEL:052-954-6179 FAX:052-954-6951 danjo@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-3 | 「あいち福祉保健医療ビジョン」について | 愛知県では、「団塊ジュニア世代」が全て高齢者となる2040年を見据え、福祉保健医療全般にわたる包括的な視点に立ち、様々な取組を進めていく上で共通して必要となる考え方や主要な施策の方向性を示すビジョンを策定しています。各分野の主要施策等を紹介しながら、ビジョンの概要について御説明します。 | 福祉総務課 総務・企画・広報グループ TEL:052-954-6257 FAX:052-954-6916 fukushi-somu@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-4 | 生活保護制度について | 生活保護制度について御説明します。 | 地域福祉課 生活保護グループ TEL:052-954-6263 FAX:052-954-6945 chiikifukushi@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-5 | 子どもの貧困対策について ～子どもの未来を応援しよう～ | 家庭環境や経済状況にかかわらず県内すべての子どもがそれぞれの夢を描くことができるよう、子どもが輝く未来の実現に向けて着実に推進していくための県の取組について御紹介します。 | 児童家庭課 子ども未来応援グループ TEL:052-954-7468 FAX:052-971-5889 jidoukatei@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-6 | 生活困窮者自立支援制度等について | 生活困窮者自立支援制度を紹介し、愛知県が行っている施策等について御説明します。 | 地域福祉課 生活困窮者支援グループ TEL:052-954-6627 FAX:052-954-6945 chiikifukushi@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-7 | 障害を理由とする差別の解消の推進について ～障害者福祉～ | ★おすすめ★ 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)及び愛知県障害者差別解消推進条例を御存知ですか。これまで事業者の努力義務であった合理的配慮の提供が2024年4月1日からは義務になりました。法と条例の趣旨・概要、障害を理由とする差別解消の推進を図るための愛知県の取組について御説明します。 | 障害福祉課 業務・調整グループ TEL:052-954-6294 FAX:052-954-6920 shogai@pref.aichi.lg.jp | ○ |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | オンライン対応 |
|--------------|-------|--|--|--|---------|
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-8 | 障害福祉制度について～障害者福祉～ | 障害者の福祉施策について、県内の障害のある方の現状を説明し、障害福祉制度の概要を分かりやすく御説明します。 内容:障害福祉サービス、医療、各種手当など | 障害福祉課 業務・調整グループ TEL:052-954-6294 FAX:052-954-6920 shogai@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-9 | 手話言語と障害者コミュニケーション～手話言語の普及や障害の特性に応じたコミュニケーション手段の利用促進について～ | 「手話言語の普及及び障害の特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例」を御存知ですか。 条例の概要、愛知県の取組等について御説明します。 | 障害福祉課 社会参加推進グループ TEL:052-954-6697 FAX:052-954-6920 shogai@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-10 | 介護保険のしくみについて | 本県においても、急速な高齢化が進んでおり、今後、介護への関心が更に高まっていくと思われる。 そこで、「どのような介護サービスがあるのか」、「介護サービスを受けるにはどうすればよいのか」を始めとして、要介護認定や介護保険料のしくみなどについて、分かりやすく御説明します。 | 高齢福祉課 介護保険企画・審査グループ TEL:052-954-6288 FAX:052-954-6919 korei@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-11 | 地域包括ケアシステムの構築～地域で安心して暮らし続けるために～ | 急速に高齢化が進行する中、高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくためには、医療・介護・予防・生活支援・住まいを切れ目なく一体的に提供する「地域包括ケアシステム」を構築することが急務とされています。 地域包括ケアシステムについて、分かりやすく御説明するとともに、愛知県としての取組を御紹介します。 | 高齢福祉課 地域包括ケア・認知症施策推進室 地域包括ケアグループ TEL:052-954-6228 FAX:052-954-6919 chiikihoukatu@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-12 | 認知症の方にやさしいまちづくり | 【対象】企業 愛知県では認知症の人及びその家族が安心して暮らせる地域社会の実現を図るため、認知症施策を総合的に進めています。 これらの事業について御説明するとともに、認知症の方が暮らしやすい地域づくりについて参加者の皆様方と一緒に考えていきたいと思っております。 | 高齢福祉課 地域包括ケア・認知症施策推進室 認知症施策推進グループ TEL:052-954-6310 FAX:052-954-6919 chiikihoukatu@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-13 | 「ヤングケアラー」って何だろう？～ヤングケアラーの認知度向上に向けて～ | ★おすすめ★ 近年、報道等においても注目されるようになりつつある「ヤングケアラー」(一般に、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っているような子どもとされています。)という社会的課題について、さらなる認知度の向上を図るために、本講座では、ヤングケアラーとは何かを説明するとともに、ヤングケアラーが抱える困難を軽減するために必要な取組について考えていきたいと思っております。 | 児童家庭課 子ども未来応援グループ TEL:052-954-7468 FAX:052-971-5889 jidoukatei@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-14 | ドメスティック・バイオレンスについて | 【対象】大人の方々向け、学生は大学生程度向け DVは、犯罪行為をも含む重大な人権侵害にもかかわらず、家庭内で行われるため、潜在化しやすいなど深刻な社会問題となっています。 本講座では、「DVとは何か?」をはじめ、行政のDV対策の概要について御説明します。 | 地域福祉課 生活困窮者支援グループ TEL:052-954-6627 FAX:052-954-6945 chiikifukushi@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-15 | 子ども虐待からまもり隊～児童相談センターの役割と仕事を中心に～ | 【対象】民生・児童委員向け、地域の方々向け 児童虐待は、深刻な社会問題となっています。本講座では、「児童虐待とは何か?」を始め、児童相談センター(児童相談所)の活動について分かりやすく御説明するとともに、児童虐待防止について、参加者全員で考えます。 | 児童家庭課 児童虐待対策グループ TEL:052-954-6281 FAX:052-971-5889 jidoukatei@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-16 | 里親制度を知ろう～子どもたちの未来のためにできること～ | 里親制度は社会がみんなで子どもたちを見守り、育ていく、子どもたちのための制度です。里親が子どもたちを養育していく中では、周りの方が里親について理解し、サポートすることが重要です。本講座では、里親制度について、分かりやすく御説明するとともに、里親へのサポートについて、みんなで考えます。 | 児童家庭課 児童入所施設グループ TEL:052-954-6980 FAX:052-971-5889 jidoukatei@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-17 | みんなに「ハンセン病のこと」知らせ隊～ハンセン病について～ | ハンセン病はらい菌による感染症です。その感染力は非常に弱く、発病することはまれで、発病しても早期に治療すれば後遺症もなく治癒します。しかし、ハンセン病は怖い病気という誤解から、ハンセン病にかかった人々は、長い間人権を侵害されてきました。再び過ちを繰り返さないよう、ハンセン病について学んでみませんか。 | 健康対策課 原爆・アレルギー対策グループ TEL:052-954-6268 FAX:052-954-6917 kenkotaisaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 文化・生活・交流 | 3-1 | 国際交流の推進 | 地域と世界のつながりは、ますます強くなってきています。県国際課はあいち国際戦略プラン2027に基づき、県の国際化を推進する様々な施策を行っているほか、海外との交流、国際人材の育成の推進などの地域の国際化推進施策を行っています。 具体的な施策を取り上げながら、県の施策の概要を御紹介します。 | 国際課 調整・留学生グループ TEL:052-954-6180 FAX:052-951-2590 kokusai@pref.aichi.lg.jp | ○ |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | オンライン対応 |
|----------|-------|--|--|--|---------|
| 文化・生活・交流 | 3-2 | NPOと行政の協働について | 愛知県では、行政とNPOとの協働を推進するとともに、NPOと多様な主体との連携の促進に向けた取組を行っています。協働の必要性や「協働ルールブック」の内容などについて、NPOの基礎知識を交えながら、御説明します。 | 社会活動推進課 NPOグループ TEL:052-961-8100 FAX:052-961-2315 npo-plaza@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 文化・生活・交流 | 3-3 | 多文化共生社会づくりの推進について | 愛知県には、約30万人(2023年6月末現在)の外国人県民が暮らしており、国籍などのちがいににかかわらず、すべての県民の皆様が多様な価値観を認め合いながら、ともに生き、ともに輝き、ともに安心して暮らせる多文化共生の社会づくりが求められています。多文化共生社会づくりを推進するための、本県の主な取組を御紹介します。 | 社会活動推進課 多文化共生推進室 多文化共生推進グループ TEL:052-954-6138 FAX:052-971-8736 tabunka@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 文化・生活・交流 | 3-4 | 統計でみるあいちの姿 | 近年、人口統計や経済統計など、統計データについての注目が高まっています。ここでは、人口、工業、農林水産業、商業統計からみた愛知県の現状をお話していきます。また、これらの調査結果がどのように作成されたかを御説明していきます。 | 統計課 企画・普及グループ TEL:052-954-6108 FAX:052-961-2194 toukei@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 文化・生活・交流 | 3-5 | 「あいち」の国際芸術祭 | 愛知県では、これまで、国内最大規模の国際的な現代アートの祭典である国際芸術祭を、3年に1度開催してきました。本講座では、国際芸術祭の開催意義や概要、これまでの展示風景などを御紹介します。 | 文化芸術課 国際芸術祭推進室 調整・広報グループ TEL:052-971-3111 FAX:052-971-6115 triennale@pref.aichi.lg.jp 〒461-8525 名古屋市東区東桜一丁目13番2号 | ○ |
| 文化・生活・交流 | 3-6 | 文化財の保存と活用 ～文化財はみんなの財産です～ | 東西文化の接点である愛知県には貴重な文化財が多くあります。文化財は人々の生活の中で、守り、はぐくまれてきた「愛知のこころ」ともいえるものです。県内で行われている文化財の保存と活用についての様々な取組を中心に御説明し、参加者の皆様方と文化財を後世に伝えていくにはどうしたら良いかを考えます。 | 文化芸術課 文化財室 保護・普及グループ TEL:052-954-6783 FAX:052-954-7479 bunkazai@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 文化・生活・交流 | 3-7 | 愛知県美術館出前講座 美術館の仕事～もっと楽しむ美術と美術館 | 愛知県美術館の代表的な所蔵作品を通して、美術鑑賞のヒントをお伝えします。また、美術品の収集や企画展の準備過程、展示や照明の工夫、作品の修理やX線調査などを通しての新発見、といった仕事を御紹介することにより、美術館の役割を御理解いただきますとともに、美術館や展覧会へお出かけの際の一味違った楽しみ方をお知りいただければと思います。 | 愛知芸術文化センター 愛知県美術館 企画業務課 業務グループ TEL:052-971-5511(内線348) FAX:052-971-5604 apma-webmaster@aac.pref.aichi.jp 〒461-8525 名古屋市東区東桜一丁目13番2号 | × |
| 文化・生活・交流 | 3-8 | くらしの中に図書館を ～知っていると便利な愛知県図書館の活用法～ | 日常生活の中で困ったこと、疑問に思うことはありませんか？そんなときは図書館へ。愛知県図書館の133万冊の資料があなたの疑問を解決します。愛知県図書館の豊富な資料や、知っていると便利な図書館の使い方について御紹介します。電子書籍の使い方も御説明します。 | 愛知県図書館 総務課 企画グループ TEL:052-212-2323(内線218) FAX:052-212-3674 kikaku@aichi-pref-library.jp 〒460-0001 名古屋市中区三の丸一丁目9-3 | ○ |
| 文化・生活・交流 | 3-9 | やきもの王国の美術館 ～もっと知りたいやきもの魅力～ | やきもの専門ミュージアム愛知県陶磁美術館が、多彩な所蔵品と、展示や普及活動を通して行っている様々な取り組みについてお伝えします。また、猿投窯から千年以上続く愛知県のやきもの歴史、やきもの基礎知識、鑑賞のポイントなど、日本最大級のやきもの産地である愛知県だからこそ触れてほしいやきもの魅力を御紹介します。 | 愛知県陶磁美術館 学芸課 企画普及グループ TEL:0561-84-7474(内線352) FAX:0561-84-4932 touji@pref.aichi.lg.jp 〒489-0965 瀬戸市南山口町234番地 | × |
| 文化・生活・交流 | 3-10 | 私たちの暮らしと計量 | タクシーの走行距離やガス、水道の使用量、そして、肉、魚といった食料品の内容量などは、法律に基づくルールに従って計量されています。正しく計量することは、取引や健康管理、快適な環境の維持といった様々な分野で大切な役割を果たしています。本講座では、私たちの暮らしを守る計量について、基本的な仕組みを御説明します。 | 商業流通課 計量指導・検査グループ TEL:052-603-6300 FAX:052-603-1396 keiry-center@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 文化・生活・交流 | 3-11 | 愛知県の観光振興 | 愛知県では、愛知県観光振興基本条例(2008年10月制定)に基づき、観光振興施策を総合的・計画的に推進するため、2024年2月、「あいち観光戦略2024-2026」を策定しました。本講座では、愛知県の観光の現状と、この戦略に基づく取組を御説明します。 | 観光振興課 企画グループ TEL:052-954-6354 FAX:052-973-3584 kanko@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 文化・生活・交流 | 3-12 | 愛知の空港について ～中部国際空港と県営名古屋空港～ | 我が国の国際的な空の玄関である中部国際空港と、日本初の本格的な小型機の拠点空港である県営名古屋空港。中部地域の発展に不可欠な社会基盤として、両空港が相互に連携・補完して担っている役割や、両空港の状況、地域の取組などについて、御紹介します。 | 航空空港課 利用促進グループ TEL:052-954-6133 FAX:052-961-3247 kouku@pref.aichi.lg.jp | ○ |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | オンライン対応 |
|----------|-------|--|---|--|---------|
| 文化・生活・交流 | 3-13 | 東部丘陵線(リニモ)のあらましについて | 東部丘陵線(リニモ)とは、日本で初めて実用化された磁気浮上式のリニアモーターカーのことです。名古屋市東部(地下鉄東山線「藤が丘駅」)から長久手市を経て豊田市西部(愛知環状鉄道「八草駅」)までの丘陵地帯を約9kmにわたって運行しています。浮いて走るため、騒音や振動が少なく、乗り心地がとて快適です。また、リニアモーターで走るの、加速もよく、急な坂やカーブでもスムーズに走ることができます。 本講座では、東部丘陵線(リニモ)の概要や、リニモ沿線で進められている地域づくりプランなどについて、御説明します。 | 交通対策課 鉄道第二グループ TEL:052-954-6127 FAX:052-961-3248 kotsu@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 文化・生活・交流 | 3-14 | 愛知県におけるスポーツの推進～あいちスポーツコミッションの取組について～ | 愛知県では、「あいちスポーツコミッション」を設立し、地域の関係者と連携しながら、マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知、FIA世界ラリー選手権(WRC)ラリージャパン、RALLY三河湾など、全国・世界に打ち出せるスポーツ大会の招致・育成を通じた地域活性化を進めています。本講座では、あいちスポーツコミッションのこうした取組を御紹介します。 | スポーツ振興課 調整グループ TEL:052-954-6459 FAX:052-951-1005 sports@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 文化・生活・交流 | 3-15 | アジア競技大会・アジアパラ競技大会ってどんな大会!? | アジア最大のスポーツの祭典であるアジア競技大会、アジア地域の障害者総合スポーツ大会であるアジアパラ競技大会。2026年に愛知・名古屋で開催されるこれらの大会は、拡大するアジアとの交流を一層深める機会となるなど大きな意義があります。 そこで、本講座では「アジア競技大会・アジアパラ競技大会」についてを皆様に分かりやすく御説明すると共に、愛知県が大会開催に向けて行っている取組についても併せて御紹介します。 | アジア・アジアパラ競技大会推進課 企画・啓発グループ TEL:052-954-6729 FAX:052-951-1006 ag@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| まちづくり | 4-1 | 三河山間地域の活性化について | 愛知県では、人口減少や高齢化など厳しい状況にある三河山間地域を活性化するため、「あいち山村振興ビジョン2025」(2020年12月策定)に基づき、生活環境の充実、関係人口の創出・拡大、新たなライフスタイルへの対応など、様々な事業に取り組んでいます。 本講座では、「あいち山村振興ビジョン2025」の内容と、県が実施しているさまざまな三河山間地域の活性化事業について御説明します。 | 市町村課 地域振興室 山村・離島グループ TEL:052-954-6097 FAX:052-954-6981 chiiki-shinko@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| まちづくり | 4-2 | あいち社会資本整備方針2025～未来を拓き、暮らしに寄り添う社会資本づくり～ | 日本一元気な愛知として日本経済の力強い回復や日本の成長を牽引し、県民の生命、財産を守り安全で安心な生活を支えるとともに、魅力にあふれ快適に暮らすことができる持続可能な社会を実現することを理念に、愛知県建設部門が進めるインフラ整備やインフラメンテナンス等の事業・施策の方向性や取組方針を御説明します。 | 建設企画課 企画第二グループ TEL:052-954-6611 FAX:052-961-7028 kensetsu-kikaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| まちづくり | 4-3 | あいちの道づくり | 道路は、通勤・通学や買い物、旅行などへの移動手段として、私たちの生活には、なくてはならない公共の施設です。 愛知県にはどのような道路があり、これまで整備された道路が、どのような効果を生んでいるのか、また、道路の課題について、どのように解決しようとしているのかについて、事例を交えながら御説明します。 | 道路建設課 企画・環境対策グループ TEL:052-954-6541 FAX:052-972-6417 dourokensetsu@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| まちづくり | 4-4 | 循環型社会を支える下水道 | 下水道は生活環境の改善、川や海の水質保全、雨水浸水対策等の様々な役割を担っています。また、下水汚泥の有効利用等、循環型社会づくりに貢献しています。ここでは、下水道の仕組みと役割、下水汚泥の有効利用、下水道と地球温暖化対策などについて御説明します。 | 上下水道課 企画調査グループ TEL:052-954-6531 FAX:052-972-6416 jogesuido@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| まちづくり | 4-5 | あいちの河川と海岸(ハード対策) | 愛知県の河川と海岸についての様々な情報を提供します。河川・海岸のハード対策について(整備事業、耐震対策、老朽化対策、整備の計画、総合治水対策、減災対策、多自然川づくり)、環境面を含め河川・海岸の持つ様々な役割などについて御説明します。 | 河川課 企画グループ TEL:052-954-6553 FAX:052-953-1457 kasen@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| まちづくり | 4-6 | あいちの港湾～みんなの生活を支えるみなど～ | 愛知県には、貨物量、貿易額日本一の名古屋港を始め、衣浦港、三河港といった港湾があります。日常生活ではなかなか関わりにくい港湾について、整備の重要性をお伝えします。 また、津波、高潮といった災害に対する備え、良好な海域環境の保全に対する取組を御紹介します。 | 港湾課 業務・調整グループ TEL:052-954-6562 FAX:052-953-1793 kowan@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| まちづくり | 4-7 | あいちの都市計画 | 都市計画は、県民の皆様が「安全で、住みやすく、働きやすい都市」を目指して定めるまちづくりの計画です。都市の土地利用や道路・公園・下水道などの都市施設、市街地を面的に整備する市街地開発事業に関する計画を一体的に定めています。こうした都市計画の仕組みや取組について御説明します。 | 都市計画課 行政・企画第二グループ TEL:052-954-6515 FAX:052-954-6942 toshi@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| まちづくり | 4-8 | 地籍調査について～地籍調査って何?なぜ必要なの?～ | 地籍調査とは、国土調査法に基づき、市町村が実施主体となり、土地の基礎的情報である一筆ごとの土地の地番、地目、境界、面積や所有者などを明確にする事業を言います。 現在、登記所にある地図の約半分は、明治時代の地租改正によって作られた地図(公図)をもとにしたもので、土地の境界が不明確であったり、測量も不正確であったりするため、土地の正確な情報(地籍)を把握することができません。災害への備えとなる、地籍調査の必要性について御説明します。 | 都市計画課 業務・国土調査グループ TEL:052-954-6514 FAX:052-954-6942 toshi@pref.aichi.lg.jp | ○ |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | オンライン対応 |
|-------|-------|---|--|---|---------|
| まちづくり | 4-9 | あいちの土地区画整理事業 | 愛知県では、道路、公園などの公共施設が整った市街地が土地区画整理事業のしくみを使って多くの地域で整備されてきました。これらの市街地は県民の豊かな生活と活力ある経済を支える基盤となってきました。この土地区画整理事業を使ったまちづくりの事例とそのしくみについて御説明します。 | 都市整備課 市街地整備グループ TEL:052-954-6523 FAX:052-972-6415 toshiseibi@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| まちづくり | 4-10 | 景観を活かしたあいちのまちづくり ～美しい愛知づくり～ | 愛知県は、魅力的な地域づくりのためには良好な景観形成が必要と考え、「美しい愛知づくり」を推進しています。県内の様々な景観を紹介しつつ、「美しい愛知づくり基本計画」や「美しい愛知づくり景観資源」など、愛知県の景観に関する取組を分かりやすく御説明します。 | 公園緑地課 景観グループ TEL:052-954-6612 FAX:052-953-5329 koen@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| まちづくり | 4-11 | 都市公園を楽しもう！ ～あいちの都市公園～ | 都市の緑は、市民活動や憩いの場を形成し、豊かな地域づくりに資するなど、多くの恩恵を私達に与えてくれます。これら緑が持つ多様な機能を保ち、緑あふれる快適な暮らしを創出する役割を都市公園は担っています。県内の都市公園について、県営都市公園を中心に分かりやすく御説明します。 | 公園緑地課 企画・都市緑化グループ TEL:052-954-6526 FAX:052-953-5329 koen@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| まちづくり | 4-12 | あいちの住まい・まちづくり | 愛知県では、県内の住まい・まちづくり施策を総合的・計画的に進めるための基本計画として「愛知県住生活基本計画2030」を2022年3月に策定しました。計画で示した基本的な方針「安心・安全で『健やかな暮らし』をまもる」、良質で健全な『住まい』をすみつぐ、魅力ある『豊かなまち』をはぐむ」に基づく県の取組を御紹介します。 | 住宅計画課 企画グループ TEL:052-954-6567 FAX:052-961-8145 jutakukeikaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| まちづくり | 4-13 | 人にやさしい街づくり | 《体験あり》 愛知県では、1994年に「人にやさしい街づくりの推進に関する条例」を定め、高齢の方や障害のある方を始め、すべての県民があらゆる施設を円滑に利用できる「人にやさしい街づくり」を進めています。これまでの取組の説明や車いす体験等を通して、人にやさしい街とはどのようなものか、人にやさしい街づくりはなぜ必要なのか等について御紹介します。 | 住宅計画課 街づくり事業グループ TEL:052-954-6590 FAX:052-961-8145 jutakukeikaku@pref.aichi.lg.jp | × |
| まちづくり | 4-14 | 公営住宅制度について | 愛知県内には、住宅に困窮する低額所得者を対象に低廉な家賃で住まいを提供する公営住宅があり、県や市町村により建設されています。これらの公営住宅の状況や入居資格などの制度の概要について御説明します。 | 公営住宅課 計画・指導グループ TEL:052-954-6573 FAX:052-951-3421 koeijutaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| まちづくり | 4-15 | あいちの建築行政 ～建築についてのさまざまな法律～ | 愛知県の建築行政についての様々な情報を提供します。建築基準法、建築士法、宅地造成等規制法、都市計画法に基づく開発許可、などについて御説明します。 | 建築指導課 業務・管理グループ TEL:052-954-6585 FAX:052-951-0840 kenchikushido@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 健康・医療 | 5-1 | みんなの健康まもり隊 ～保健師の仕事～ | 保健師は、地域で生活している赤ちゃんからお年寄りまであらゆる年齢層の方が健康な生活を送れるように、健康状態や生活状況を聞きながらアドバイスをしています。保健所・市町村保健センターを中心に活躍している保健師の日ごろの業務内容について、分かりやすく御説明します。 | 医療計画課 地域保健グループ TEL:052-954-6267 FAX:052-953-6367 iryokeikaku@pref.aichi.lg.jp ※ 名古屋市及び中核市(豊橋市、岡崎市、豊田市、一宮市)は対象外となります。各市(区)の保健所(保健センター)へお問合せください。 | ○ |
| 健康・医療 | 5-2 | みんなの健康まもり隊 ～看護師のしごと～ | 看護師は、診療の補助や、病気や障害のために不自由な生活を送る患者さんに日常生活の援助を行い、自らの判断で看護を行うスペシャリストです。看護を取り巻く社会状況や看護師になるための進路、より専門性を持つ「専門看護師」「認定看護師」及び「特定行為研修」などについて分かりやすく御説明します。学校の進路指導や授業に御活用ください。 | 医務課 看護対策グループ TEL:052-954-6276 FAX:052-954-6918 imu@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 健康・医療 | 5-3 | 愛知県地域保健医療計画について | 医療計画は、医療法に基づき、地域の実情に応じて、当該都道府県における医療提供体制の確保を目的に策定するものです。医療計画に記載している、5疾病(がん、脳卒中、心血管疾患、糖尿病、精神疾患)、6事業(救急医療、災害医療、新興感染症発生・まん延時における医療、へき地医療、周産期医療、小児医療)及び在宅医療の医療連携体制等について、御説明します。 | 医療計画課 医療計画グループ TEL:052-954-6265 FAX:052-953-6367 iryokeikaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 健康・医療 | 5-4 | 愛知県地域医療構想について | 急速に少子高齢化が進行する中、2025年にはいわゆる団塊の世代の方々が75歳以上となり、医療や介護を必要とする高齢者が大幅に増加し、医療ニーズ及び慢性的な疾病や複数の疾病を抱える患者の増加による疾病構造の変化が見込まれています。こうした状況を見据え、地域にふさわしいバランスのとれた病床の機能の分化と連携を進め、効率的で質の高い医療提供体制を構築するため、2016年10月に医療法に基づき策定された「愛知県地域医療構想」について、御説明します。 | 医療計画課 医療計画グループ TEL:052-954-6265 FAX:052-953-6367 iryokeikaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | オンライン対応 |
|-------|-------|---|---|--|---------|
| 健康・医療 | 5-5 | 「健康日本21あいち計画」お知らせし隊 ～健康づくりについて～ | 愛知県では、健康長寿あいちの実現(健康寿命の延伸と健康格差の縮小)を目指し、「第3期健康日本21あいち計画」に基づき、県民の健康づくりを推進しています。生涯にわたりいきいきとした生活を送る「健康長寿あいち」の実現に向けた、あいち健康マイレージ事業やたばこ対策、健康経営など、様々な取組について御説明いたします。 | 健康対策課 健康づくりグループ TEL:052-954-6269 FAX:052-954-6917 kenkotaisaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 健康・医療 | 5-6 | あいち健康プラザへ行き隊 ～楽しい健康づくり～ | あいち健康プラザは、運動施設、宿泊施設などを有する県民の健康づくりを総合的に推進する拠点施設です。あいち健康プラザが持つ様々な機能を紹介するとともに、楽しく健康づくりへ歩み出すきっかけとしてあいち健康プラザを上手に活用する方法を御説明します。 | 健康対策課 健康プラザグループ TEL:052-954-6870 FAX:052-954-6917 kenkotaisaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 健康・医療 | 5-7 | 「歯科口腔保健基本計画」お知らせし隊 ～歯と口の健康づくり～ | 愛知県では、歯と口の健康づくりを通じて、8020の達成など健康で質の高い生活の実現を目指しています。乳幼児期から高齢期まで生涯にわたる歯科口腔保健の取組についてPRし御説明します。 | 健康対策課 歯科・栄養グループ TEL:052-954-6271 FAX:052-954-6917 kenkotaisaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 健康・医療 | 5-8 | 自殺対策について | 自殺は、個人の自由な意思や選択の結果ではなく、様々な悩みにより心理的に「追い込まれた末の死」であるということを御存じですか。 自殺に対する誤解や偏見をなくし、自殺を防止するための愛知県自殺対策推進計画に基づく愛知県の取組について、御説明します。 | 医務課 こころの健康推進室 こころの健康推進グループ TEL:052-954-6621 FAX:052-954-7493 kokoro@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 健康・医療 | 5-9 | アルコール健康障害対策について | アルコール依存症は本人の意志や性格の問題ではなく、お酒の量をコントロールできなくなる脳の病気であるということを御存じですか。アルコール依存症の正しい知識と愛知県アルコール健康障害対策推進計画に基づく本県のアルコール健康障害に対する取組について御説明します。 | 医務課 こころの健康推進室 こころの健康推進グループ TEL:052-954-6621 FAX:052-954-7493 kokoro@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 健康・医療 | 5-10 | 手洗いの大切さ知ってもらい隊 ～食の安全性の確保について～ | ＜体験あり＞ 食中毒の予防に大切な手洗いの方法について、御説明します。 ブラックライトに反応するローション(仮想の汚れ)を塗って、手を洗い、ブラックライトに当てて光る部分(洗い残し部分)があるかチェックする等、実際に手洗いを行いながら正しい手洗い方法について御説明します。 | 生活衛生課 食の安全・安心グループ TEL:052-954-6297 FAX:052-954-6921 eisei@pref.aichi.lg.jp ※ 名古屋市及び中核市(豊橋市、岡崎市、豊田市、一宮市)は対象外となります。各市(区)の保健所(保健センター)へお問合せください。 | × |
| 健康・医療 | 5-11 | 肝炎をみんなで正しく理解しましょう | B型・C型肝炎の持続感染者は、全国で200万人以上と推定されています。自覚症状がないことから感染に気づかない人もおり、放置しておくと肝炎から肝硬変・肝がんへと重症化する疾病ですが、早期発見し適切に治療すれば治癒する可能性も高くなっています。 本講座では、肝炎の正しい知識と県の肝炎対策について御説明します。 | 感染症対策課 結核・肝炎グループ TEL:052-954-6626 FAX:052-953-7430 kansen-taisaku@pref.aichi.lg.jp ※ 名古屋市及び中核市(豊橋市、岡崎市、一宮市、豊田市)は対象外となります。各市(区)の保健所(保健センター)へお問合せください。 | ○ |
| 健康・医療 | 5-12 | 「エイズ・性感染症」みんなで正しく理解しましょう | エイズなんて自分には関係ないと思いませんか?県内では年間約100名の新規感染者の報告があります。現在では病気の進行を抑える治療法が確立されていますので、早期発見・治療することが大切です。この機会にエイズについて勉強し、正しい知識を持って行動しましょう。性感染症についても御要望に応じて御説明します。 | 感染症対策課 結核・肝炎グループ TEL:052-954-6626 FAX:052-953-7430 kansen-taisaku@pref.aichi.lg.jp ※ 名古屋市及び中核市(豊橋市、岡崎市、一宮市、豊田市)は対象外となります。各市(区)の保健所(保健センター)へお問合せください。 | ○ |
| 健康・医療 | 5-13 | 季節性インフルエンザの対策について | 主に冬期に流行する季節性インフルエンザの発生状況や、うつらない・うつさないための感染予防対策、予防接種について御説明します。 | 感染症対策課 感染症グループ TEL:052-954-7490 FAX:052-954-7430 kansen-taisaku@pref.aichi.lg.jp ※ 名古屋市及び中核市(豊橋市、岡崎市、一宮市、豊田市)は対象外となります。各市(区)の保健所(保健センター)へお問合せください。 | ○ |
| 健康・医療 | 5-14 | お薬との上手な付き合い方を教え隊 ～薬の話～ | 超高齢化社会を迎えている中、自分の健康は自分で守るという「セルフメディケーション」が重視されており、それにはOTC医薬品(一般用医薬品)が大いに役立ちます。 また、医療機関や薬局では、いわゆるジェネリック医薬品の使用も増えてきています。 これらのお薬と上手に付き合っ、健やかな生活を送るため、正しい知識を身につけましょう。 | 医薬安全課 薬事グループ TEL:052-954-6303 FAX:052-953-7149 iyaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 健康・医療 | 5-15 | ほんとうに怖～い薬物のこと知らせ隊 ～薬物乱用防止～ | いったん覚醒剤や大麻、危険ドラッグなどの薬物に手を出してしまうと、脳や神経を侵され、二度と元の健康な身体を取り戻すことができません。最近では、インターネットやスマートフォン、SNSの普及によって巧妙な密売等が行われ、若年層を中心に広がっています。 本講座では、薬物乱用の有害性や危険性に関する正しい知識を身につけていただけます。 | 医薬安全課 毒劇物・麻薬・血液グループ TEL:052-954-6305 FAX:052-953-7149 iyaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | オンライン対応 |
|------|-------|--|--|---|---------|
| 安全情報 | 6-1 | 国民保護って何？ | 国民保護とは、国民保護法に基づき、外国からの武力攻撃や大規模テロ等から国民の生命、身体及び財産を保護することをいい、万が一、こうした事態が発生した場合、国民保護措置等を迅速・的確に行うため、本県では愛知県国民保護計画を作成しています。本講座では、計画の概要を始め、国民保護のしくみと役割を御説明します。 | 防災危機管理課 危機管理・国民保護グループ TEL:052-954-6143 FAX:052-954-6911 bosai@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 安全情報 | 6-2 | 愛知県の地震被害予測調査結果と第3次あいち地震対策アクションプラン等について | 南海トラフ地震等の発生が危惧されるなか、2014年5月に公表した愛知県の地震被害予測調査結果や地震防災対策の行動計画である「第3次あいち地震対策アクションプラン」などについて御説明します。 | 防災危機管理課 政策・企画グループ TEL:052-954-6191 FAX:052-954-6911 bosai@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 安全情報 | 6-3 | 愛知県の災害応急体制について | 大きな災害が起こった時などに設置する災害対策本部は、愛知県の災害応急対策の中核として様々な役割を果たします。そんな災害対策本部の役割を中心に、愛知県の災害応急対策の概要について御説明します。 | 災害対策課 調整グループ TEL:052-954-6192 FAX:052-954-6912 saigaitaisaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 安全情報 | 6-4 | 避難所運営ゲーム(HUG)って何？～避難所を模擬体験してみよう～ | ★おすすめ★ <体験あり> 地震災害時等に市町村に開設される避難所は、被災者が生活再建を始めるための地域防災拠点として大きな役割を担っており、その運営は、被災者が中心となって行います。そこで、静岡県が作成したHUG(地震編)を通して、避難所での生活や出来事を模擬体験してもらい、避難所の運営や役割に対する理解を深めるためのお手伝いをします。 | 災害対策課 支援グループ TEL:052-954-6149 FAX:052-954-6912 saigaitaisaku@pref.aichi.lg.jp | × |
| 安全情報 | 6-5 | 地域の安心・安全を守る組織『消防団』 | 歴史と伝統のある消防団。火災、大規模災害から地域住民を守る消防団は、全国で約76万人、本県でも約2万1千名が活躍しています。近年では社会情勢の変化等により、消防団員数が減少しています。消防団の活性化、地域防災力の向上を図るため、消防団の活動や魅力などを分かりやすく御説明します。 | 消防保安課 消防・広域化グループ TEL:052-954-6195 FAX:052-954-6913 shobohoan@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 安全情報 | 6-6 | 身近な防犯対策 | <体験あり> 愛知県は、住宅へのドロボウ被害が、依然として多発しています。ドロボウの被害は窓からの侵入が5割となっており、防犯対策の薄い、入りやすい家を狙います。ドロボウの被害に遭わないためにも御自宅の防犯対策を見直しませんか。すぐに始められる身近な防犯対策を御紹介します。 | 県民安全課 安全なまちづくりグループ TEL:052-954-6176 FAX:052-954-6910 kenmin-anzen@pref.aichi.lg.jp | × |
| 安全情報 | 6-7 | 特殊詐欺対策講座 | <体験あり> 愛知県では、還付金詐欺、キャッシュカード詐欺盗を始めとする特殊詐欺が多発しています。また、手口は多様化しており、2023年は被害総額が27億円を超えています。自分は騙されないと考えていても、犯人は言葉巧みに皆さんの心につけこみます。被害に遭わないための対策について、実際の手口を紹介しながら御説明します。 | 県民安全課 安全なまちづくりグループ TEL:052-954-6176 FAX:052-954-6910 kenmin-anzen@pref.aichi.lg.jp | × |
| 安全情報 | 6-8 | ストップ・ザ 交通事故 | <体験あり> 交通事故に遭わないためには、どんなことに気をつければよいのでしょうか。交通事故に関する様々なデータを交え、「高齢者の交通事故」「交差点事故」を中心に、身近なところに潜む危険性と、交通事故の回避方法を御説明するとともに、交通事故死者数減少へ向けた愛知県の取組について御紹介します。 | 県民安全課 交通安全グループ TEL:052-954-6177 FAX:052-954-6910 kenmin-anzen@pref.aichi.lg.jp | × |
| 安全情報 | 6-9 | 交差点事故防止出張講座～歩行環境シミュレータを体験してみませんか～ | <体験あり> 【対象】15人から30人程度の市町村や学校、老人クラブ、子ども会などが主催する交通安全教室及び企業・団体の交通安全研修など 【実施日】土、日、祝日を除く平日のみ 【実施時間】10時から16時まで、時間は概ね2時間程度 【実施場所】原則、屋内で、機材運搬のため1階もしくはエレベーター利用が可能な場所。シミュレータ(縦1.5m×横1.5m×高さ1.7m[スクリーンに投影する場合は2.0m])及び参加者の座席等のスペース、電源1か所が必要。 交差点の危険性を理解し、道路の安全な横断の方法を身に付けていただくため、参加体験型の交差点事故防止出張講座を実施します。 本講座では、愛知県内の交差点事故の特徴に関する簡単な説明のほか、より現実に近い交差点の環境を疑似体験することができる「歩行環境シミュレータ(わた郎君)」によるリアルな交差点横断の体験(VR体験を含む)を通して、安全な道路横断方法について学んでいただきます。 | 県民安全課 交通安全グループ TEL:052-954-6177 FAX:052-954-6910 kenmin-anzen@pref.aichi.lg.jp | × |
| 安全情報 | 6-10 | 自転車安全利用出張講座～自転車シミュレータを体験してみませんか～ | <体験あり> 【対象】15人から30人程度の市町村や学校、老人クラブ、子ども会などが主催する交通安全教室及び企業・団体の交通安全研修など 【実施日】土、日、祝日を除く平日のみ 【実施時間】10時から16時まで、時間は概ね2時間程度 【実施場所】原則、屋内で、機材運搬のため1階もしくはエレベーター利用が可能な場所。シミュレータ(縦2.5m×横2m)及び参加者の座席等のスペース、電源1か所が必要。 自転車の正しい利用ルールと安全な通行方法を学んでいただくため、参加体験型の自転車安全利用出張講座を実施します。講座では、自転車走行を疑似体験できる「自転車シミュレータ」を活用し、その体験結果の解説を通じて、自転車の安全な利用方法を身に付けていただきます。 | 県民安全課 交通安全グループ TEL:052-954-6177 FAX:052-954-6910 kenmin-anzen@pref.aichi.lg.jp | × |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | オンライン対応 |
|------|-------|---|---|--|---------|
| 安全情報 | 6-11 | 個人や家庭でできる災害への備えについて | 南海トラフ地震の発生が危惧され、また台風や集中豪雨による被害も大きくなっている中、防災・減災に対する意識を高めていただくため、地震や風水害の基礎知識を始め、家具の固定や食料の備蓄などの個人や家庭でできる災害への備えや地域における防災活動などについて御説明します。 | 防災危機管理課 啓発グループ TEL:052-954-6190 FAX:052-954-6911 bosai@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 安全情報 | 6-12 | 犯罪被害者等支援 | 犯罪被害者やそのご家族、ご遺族の置かれた状況や、支援の必要性について理解いただくとともに、実際に犯罪被害者等に接する際の留意点を学んでいただきます。また、愛知県が行う犯罪被害者等支援の取組について御紹介します。 | 県民安全課 安全なまちづくりグループ TEL:052-954-6176 FAX:052-954-6910 kenmin-anzen@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 安全情報 | 6-13 | 青少年を取り巻く有害環境への対策 ～愛知県青少年保護育成条例について～ | 愛知県青少年保護育成条例には、青少年に有害な図書類やがん具類の販売方法や、深夜時間帯に、カラオケ店等に青少年を入場させることを禁止する規定等が設けられています。この条例に規定されている義務や罰則等について、概要を御説明します。 | 社会活動推進課 青少年グループ TEL:052-954-6175 FAX:052-971-8736 syakaikatsudo@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 安全情報 | 6-14 | 安心して食べていただき隊 ～食の安全性の確保について～ | 食中毒の予防、食品添加物・アレルギー物質、食品表示(衛生に関する部分)など、県民の皆様身近な食の安全に関する話題や、「あいち食の安全・安心推進アクションプラン」に基づいた食の安全・安心確保のための県の取組等について御説明します。 | 生活衛生課 食の安全・安心グループ TEL:052-954-6297 FAX:052-954-6921 eisei@pref.aichi.lg.jp ※ 名古屋市及び中核市(豊橋市、岡崎市、豊田市、一宮市)は対象外となります。各市(区)の保健所(保健センター)へお問合せください。 | ○ |
| 安全情報 | 6-15 | ペットの災害対策 | 災害に備え、ペットのための日頃からの備えについて御説明します。 | 動物愛護センター 業務課 動物愛護グループ TEL:0565-58-2323 FAX:0565-58-2330 doukan-c@pref.aichi.lg.jp 〒444-2222 豊田市穂積町新屋73-3 | ○ |
| 安全情報 | 6-16 | 食品の表示について | 普段身近に接している食品の表示に関して、食品表示法や米トレーサビリティ法の表示のルールを御説明します。 | 食育消費流通課 市場・食品表示グループ TEL:052-954-6421 FAX:052-954-6940 shokuiku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 安全情報 | 6-17 | あいちの河川と海岸(ソフト対策) ～「逃げ遅れゼロ」や「社会経済被害の最小化」を目指して～ | 近年の激甚化、頻発化する風水害に対し、愛知県の河川と海岸のソフト対策(水位情報、浸水想定等)について御説明し、マイ・タイムラインなど河川課で行っている施策について御紹介します。 | 河川課 企画グループ TEL:052-954-6553 FAX:052-953-1457 kasen@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 安全情報 | 6-18 | マイ・タイムラインをつくろう ～洪水から命を守る避難計画～ | 《体験あり》 洪水のような進行型災害が発生した際に、「いつ」「何をするのか」を整理した個人の防災計画であるマイ・タイムラインについて学習するとともに、作成ツールを使用し、マイ・タイムラインの作成を行います。 | 河川課 企画グループ TEL:052-954-6553 FAX:052-953-1457 kasen@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 安全情報 | 6-19 | 土砂災害から身を守る | 《体験あり》 土砂災害は、主に降雨によって起こりますが、その危険が迫っていることは目で見てわかりにくいので、突発的に被害が発生する災害です。土砂災害がどんな災害であるかを知っていただくとともに、土砂災害の被害に遭わないように、自宅からの避難のタイミングや避難経路等を実際に考える「土砂災害マイ・ハザードマップ」作りを行います。 ※主に自宅周辺に土砂災害警戒区域が存在する地区の方を対象としています。 | 砂防課 企画・防災グループ TEL:052-954-6560 FAX:052-972-6418 sabo@pref.aichi.lg.jp | × |
| 安全情報 | 6-20 | 地震に強い住まいづくり | 《体験あり》 今後30年以内に70%から80%の確率で発生が危惧される南海トラフ地震などの巨大地震に対し、地震に強い住まいとするための住宅の耐震化についてや耐震化支援制度などを分かりやすく御紹介し、命を守るために何が出来るかを考えます。 | 住宅計画課 防災まちづくりグループ TEL:052-954-6549 FAX:052-961-8145 jutakuikaku@pref.aichi.lg.jp | × |
| 安全情報 | 6-21 | 県営水道の水質管理 ～安全でより質の高い水道水の供給を目指して～ | 水道水について、水の流れに沿って、水源(ダム、河川等)から浄水場・市町等への受け渡し地点を経て、皆様の御家庭に届くまでにやっている水質検査や浄水場での水処理、法律(水道法)で定められている水質基準の解説及び検査方法について、御説明します。 | 水質試験所 管理・生物検査グループ TEL:0561-38-8677(内線21) FAX:0561-38-8679 suishitsushiken@pref.aichi.lg.jp 〒470-0151 愛知県東郷町大字諸輪字北木戸西48-265 | ○ |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | オンライン対応 |
|------|-------|---|--|--|---------|
| 農林水産 | 7-1 | 「食と緑の基本計画2025」について ～食と緑が支える豊かな「あいち」をめざして～ | 2020年12月に策定した「食と緑の基本計画2025」について御説明し、皆さんと協働して取り組む内容について意見交換を行います。 | 農政課 企画グループ TEL:052-954-6391 FAX:052-954-6928 nousei@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 農林水産 | 7-2 | 「地産地消」のすすめ ～「いいともあいち運動」を知っていますか～ | 「いいともあいち運動」は消費者と生産者が「いい友達」関係を築き、もっと愛知県産品を食べよう、利用しようという運動です。ここでは、健康な食生活を送り、環境にも優しい「地産地消」の大切さと「いいともあいち運動」について御説明します。 | 食育消費流通課 需要拡大・ブランド力強化グループ TEL:052-954-6434 FAX:052-954-6940 shokuiku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 農林水産 | 7-3 | 農薬の安全使用について | 農薬は、農産物の生産安定や農作業の省力化には欠かせない資材です。しかし、使い方を誤ると人体や周辺環境に悪い影響を及ぼす可能性があります。適正な使用方法など農薬を使う上で知っておくべき事項について分かりやすく御説明します。 | 農業経営課 環境・植防・肥料農業取締グループ TEL:052-954-6411 FAX:052-954-6931 nogyo-keiei@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 農林水産 | 7-4 | 最新の農業技術研究の現状 | 皆さんは農業に対してどのようなイメージを持っていますか。豊かな田園風景が心を和ませるのも農業の重要な役割ですが、最も進んだ科学技術が活用されているのが現在の農業の姿です。農業総合試験場の最近の研究成果を例に最新の農業技術を御紹介します。 | 農業総合試験場 研究戦略部 企画調整室 TEL:0561-62-0085(内線322) FAX:0561-63-0815 nososi@pref.aichi.lg.jp 〒480-1193 長久手市岩作三ヶ峯1-1 | ○ |
| 農林水産 | 7-5 | スマート農業について | ロボットやAI(人工知能)、ICT(情報通信技術)などの先端技術を活用して、超省力・高品質・高生産・精密化等を実現する「スマート農業」の取組について御説明します。 | 農業総合試験場 研究戦略部 企画調整室 TEL:0561-62-0085(内線322) FAX:0561-63-0815 nososi@pref.aichi.lg.jp 〒480-1193 長久手市岩作三ヶ峯1-1 | ○ |
| 農林水産 | 7-6 | あいちのお茶について | 愛知県の茶生産は西三河地域から東三河地域にかけて、沿岸から山間地へと広がっており、それぞれの地域において地形・気候の特徴を活かした栽培が行われています。 また、抹茶の原料であるてん茶の生産が多いという特色があります。本講座では、愛知県のお茶生産の現状や県の取組等について御説明します。 | 園芸農産課 特用作物グループ TEL:052-954-6416 FAX:052-954-6932 engei@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 農林水産 | 7-7 | あいちのお米について | お米は、日本人の主食であり、最も重要な農作物の1つです。そのため、生産者の皆さんが安定して栽培でき、消費者の皆さんが安心して食べていただけるように、法律や各種制度が存在しています。 また、お米は愛知県の農産物の中で最も産出額が高い品目です。そこで、愛知県のお米の栽培状況や各種制度に関する県の取組について御紹介します。 | 園芸農産課 稲・麦・大豆グループ TEL:052-954-6420 FAX:052-954-6932 engei@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 農林水産 | 7-8 | あいちの小麦について | あいちの小麦は、10aあたり収量が全国1位になるなど、全国でも非常に高い生産性を誇っています。日本麺用の「きぬあかり」、パン、中華麺用の「ゆめあかり」の2品種が作付されており、さまざまな需要に応えています。こうした、あいちの小麦に関する情報や、県の取組等を御紹介します。 | 園芸農産課 稲・麦・大豆グループ TEL:052-954-6420 FAX:052-954-6932 engei@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 農林水産 | 7-9 | あいちの果物の話 | 愛知県では、みかんや、かき、ぶどう、いちじくなど多種類の果物が栽培され、一年を通して様々な果物を食べることができます。こうしたあいちの果物の魅力や、それを支える取組、さらにはあいちの果物に関するイベント等を御紹介します。 | 園芸農産課 野菜・果樹グループ TEL:052-954-6418 FAX:052-954-6932 engei@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 農林水産 | 7-10 | あいちの野菜の話 | 愛知県では、キャベツ、トマトなど様々な野菜が栽培され、一年を通して様々な野菜を食べることができます。こうしたあいちの野菜の魅力やこれを支える取組などを御紹介します。 | 園芸農産課 野菜・果樹グループ TEL:052-954-6418 FAX:052-954-6932 engei@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 農林水産 | 7-11 | あいちの花は日本一！ | 愛知県は日本一の花き生産を誇るとともに、生産から消費までの花き関係者が消費拡大に向けた様々な取組を行っています。キク、バラ、観葉植物、洋らんを始めとした花き生産の現状や最新の生産技術の概要、花きイベントや「花いっぱい県民運動」の推進などの取組について御紹介します。 | 園芸農産課 花きグループ TEL:052-954-6419 FAX:052-954-6932 engei@pref.aichi.lg.jp | ○ |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | オンライン対応 |
|------|-------|---|---|---|---------|
| 農林水産 | 7-12 | あいちの畜産について ～愛知県の畜産の現状と新たな取組～ | 愛知県は、全国的に見ても畜産業が非常に盛んで、酪農、肉用牛、養豚、養鶏といった畜産経営が、都市部から山間地域まで幅広く展開されています。全国有数の大規模経営体もあれば、自農場で生産される畜産物を提供するレストラン経営や、食品工場から出る食品製造副産物の家畜への飼料利用等、その内容は多岐にわたります。 本講座では、こうした愛知県の畜産の現状等について、行政からの視点を中心に御説明します。 | 畜産課 畜政環境・飼料グループ TEL:052-954-6425 FAX:052-954-6934 chikusan@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 農林水産 | 7-13 | 家畜の病気について ～あいちの畜産を守る獣医師の仕事について～ | 今日、話題となっている豚熱や鳥インフルエンザへの対応等を通じて、全国有数のあいちの畜産を守る公務員獣医師の仕事をお説明します。 | 畜産課 家畜防疫対策室 防疫グループ TEL:052-954-6120 FAX:052-954-6934 chikusan@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 農林水産 | 7-14 | スーパーカウを増やせ ～乳用牛改良と愛知県の取組～ | 畜産総合センターでは、北米の高能力乳用牛(スーパーカウ)の受精卵を輸入し、産まれた雌牛を改良の基礎牛として活用することで、県内酪農家に優秀な乳用牛を供給して農家の改良を支援する取組を実施しています。 本講座では、乳用牛改良の現状や畜産総合センターの役割を分かりやすく御紹介します。 | 畜産総合センター 種畜部 酪農課 酪農グループ TEL:0564-21-0201(内線27) FAX:0564-22-1857 chikusan-c@pref.aichi.lg.jp 〒444-0006 岡崎市丸山町字亀山9の1 | ○ |
| 農林水産 | 7-15 | 系統豚を利用した豚肉の生産 | 愛知県では全国で唯一豚肉生産の素豚となる3品種の系統豚を所有し、県下の生産者に譲渡しています。これら系統豚の組み合わせでできる豚肉(三元豚)がおいしい豚肉として食卓に提供されています。 ここでは、愛知県の系統豚(愛称「愛とん」)や、豚生産の話を図表、写真等使って分かりやすく御説明します。 | 畜産総合センター 種畜部 養豚課 養豚グループ TEL:0564-21-0201(内線25) FAX:0564-22-1857 chikusan-c@pref.aichi.lg.jp 〒444-0006 岡崎市丸山町字亀山9の1 | ○ |
| 農林水産 | 7-16 | 牛の受精卵移植 | 畜産総合センターでは、ET(EMBRYO TRANSFER:受精卵移植)技術を用い牛の改良・増殖を行っています。 優良種畜のホルスタイン雌牛と黒毛和種雌牛から受精卵を採取し、県内の農家に供給しています。ET車で農家所有牛での採卵も行っていきます。ここでは、ET技術の概要を分かりやすく御紹介します。 | 畜産総合センター 技術部 人工妊娠課 人工妊娠グループ TEL:0564-21-0201(内線28) FAX:0564-22-1857 chikusan-c@pref.aichi.lg.jp 〒444-0006 岡崎市丸山町字亀山9の1 | ○ |
| 農林水産 | 7-17 | 地鶏の王様 名古屋コーチン ～名古屋コーチンの改良の歴史と特徴～ | 明治より養鶏王国愛知を牽引した名古屋コーチンですが、昭和30年代後半になると外国鶏に押されて衰退します。昔ながらの「かしわ」の味を求める消費者の声に応え、愛知県は名古屋コーチンの改良と復活に着手、本県の特産品として民間へのヒナの供給を行っています。この名古屋コーチンの歴史と特徴について、解説します。 | 畜産総合センター種鶏場 種鶏課 種鶏グループ TEL:0566-76-3369 FAX:0566-76-4851 syukeijo@pref.aichi.lg.jp 〒446-0073 安城市篠目町古林30番の6 | ○ |
| 農林水産 | 7-18 | あいちの水産物と水産業 | 愛知県の海は、漁獲量日本一のアサリやガザミ(ワタリガニ)をはじめ、シラス、ノリ、トラフグなど、様々な水産物をもたらす海の恵みの宝庫です。愛知県産の美味しい水産物とともに、身近な海でどのような漁業が行われているのか、分かりやすく御紹介します。 | 水産課 企画・環境グループ TEL:052-954-6458 FAX:052-951-1645 suisan@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 農林水産 | 7-19 | 水産技術研究の現状 ～水産試験場の取組～ | 水産試験場では伊勢・三河湾の漁場環境に関する研究を始め、アサリ、イワシ類、トラフグなど水産資源の持続的利用の研究、高品質で安全なノリ、ウナギ、キンギョ、マスなどの養殖技術の開発などの試験研究を行っています。試験研究の概要について御紹介します。 | 水産試験場 企画情報部 企画普及グループ TEL:0533-68-5198 FAX:0533-67-2664 suisanshiken@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 農林水産 | 7-20 | 大地を潤す農業用水 ～大規模農業用水の歴史～ | 愛知県では、古くから木曾川・矢作川・豊川を始めとする河川の水を利用した数多くの農業用水が開削され、世界かんがい施設遺産に登録された用水が複数あります。戦後は愛知用水を始めとする大規模水利事業を展開してきました。これらの事業は「ものづくり日本一」の愛知県の発展の礎となっています。本県の農業用水の歴史や地域での役割などを御説明します。 | 農地計画課 広域調整グループ TEL:052-954-6431 FAX:052-954-6935 nochi-keikaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 農林水産 | 7-21 | 農地・水・環境を守ろう！ ～農村環境の持つはたらきと未来につなぐ 地域の取組～ | 農地や農業用水などは食料を生産するだけでなく、多様な生物の生息、県土の保全、景観形成など様々な機能を有しています。この農地や農業用水路などを地域ぐるみで守る活動を支援する「多面的機能支払交付金」の仕組みと代表的な取組を御紹介します。 | 農地計画課 企画・計画グループ TEL:052-954-6429 FAX:052-954-6935 nochi-keikaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 農林水産 | 7-22 | 水土里のオアシス ため池 ～その秘密に迫る～ | 農業用水を供給することを目的に造られたため池は、多様な生物の棲処、地域住民の憩いの場、洪水の緩和など、様々な恵みを地域に提供しています。こうした、農業用ため池の役割と共に、地域の財産であるため池を保全するために実施されている池干しなども御紹介します。 | 農地計画課 調査グループ TEL:052-954-6432 FAX:052-954-6935 nochi-keikaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | オンライン対応 |
|------|-------|---|--|---|---------|
| 農林水産 | 7-23 | 食料等の生産基盤の整備 | 農産物を安定して供給するためには、生産性を向上させる必要があります。愛知県では、農作物の輸送・作業機械の移動に使う農道、農業用水をほ場に送る用水路や余分な雨水を流す排水路などの整備を行っています。これらの取組について分かりやすく御説明します。 | 農地整備課 生産基盤・団体営グループ TEL:052-954-6438 FAX:052-972-7916 nochi-seibi@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 農林水産 | 7-24 | 農村の環境整備 | ため池や水路などの農業水利施設は、水に親しめる身近な場所であるとともに、多様な生物が生息するビオトープでもあります。愛知県では、生態系や景観に配慮し、安らぎと潤いのある親水空間を持った農業水利施設の整備を行っています。これらの取組について分かりやすく御説明します。 | 農地整備課 環境整備・単県グループ TEL:052-954-6439 FAX:052-972-7916 nochi-seibi@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 農林水産 | 7-25 | 農村地域の自然災害の防止 | 大規模地震や豪雨による洪水の被害が心配されています。愛知県では、自然災害から地域を守るため、ため池や排水路、排水機場などの整備を行っています。これらの取組について分かりやすく御説明します。 | 農地整備課 防災グループ TEL:052-954-6440 FAX:052-972-7916 nochi-seibi@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 農林水産 | 7-26 | 県有林における森林整備活動へのお誘い | 愛知県では、NPOや企業等が自主的に森林整備活動を行う場として県有林を提供しています。森林の様々な役割を紹介しながら、県有林での森林整備活動の事例、活動の進め方、手続きについて御説明します。 | 林務課 県有林グループ TEL:052-954-6446 FAX:052-954-6936 rinmu@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 農林水産 | 7-27 | 森林・林業及び木材利用の重要性 ～森林の多面的機能について～ | 森林は、水源かん養や県土保全、地球温暖化防止など、私たちの豊かな生活を支える様々な働きをしており、カーボンニュートラルの実現やSDGsの達成に貢献しています。そこで、本県の森林・林業の現状や大切さを理解していただくため、森林の働きや山の仕事について御紹介するとともに、木材(とりわけ県産木材)を利用することの意義やその活用事例などについて御説明します。 | 林務課 普及グループ TEL:052-954-6444 FAX:052-954-6936 rinmu@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 農林水産 | 7-28 | 海上の森の保全と活用の取組 | 〈体験あり〉 あいち海上の森センターが、1.海上の森を愛知万博記念の森として保全していること、2.海上の森を森林や里山に関する学習と交流の場として活用していることや、取組について、分かりやすく御説明し、意見交換も行います。 | あいち海上の森センター 保全・活用グループ TEL:0561-86-0606 FAX:0561-85-1841 kaisho@pref.aichi.lg.jp 〒489-0857 瀬戸市吉野町304-1 | ○ |
| 環境 | 8-1 | 愛知県環境白書について ～愛知県の環境の状況～ | 愛知県の環境の状況及び環境保全の施策に関する年次報告として、毎年、12月に環境白書を発行しています。環境白書には、身近な生活環境に関することから地球環境に関することまで幅広い分野を取り上げていますが、本講座では、その概要について御説明します。 | 環境政策課 企画・広報グループ TEL:052-954-6210 FAX:052-954-6914 kankyo@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 環境 | 8-2 | 愛知県環境基本計画について | 愛知県では、環境の保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図ることを目的として「愛知県環境基本計画」を策定しています。本講座では、この計画の概要について御説明します。 | 環境政策課 企画・広報グループ TEL:052-954-6210 FAX:052-954-6914 kankyo@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 環境 | 8-3 | グリーン購入について ～地球にやさしいお買物、グリーン購入を 始めてみませんか？～ | 愛知県では、環境にやさしい商品を優先的に購入する、グリーン購入の取組を推進しています。本講座では、グリーン購入とは何か、どんな商品が地球に優しいのかを御説明します。 | 環境活動推進課 調整・環境配慮行動グループ TEL:052-954-6241 FAX:052-954-6914 kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 環境 | 8-4 | 環境アセスメント制度について | 環境アセスメント(環境影響評価)は、大規模な開発事業について、事業者自らが環境への影響を事前に調査・予測・評価し行政や地域の皆様などの意見を聴くことにより、環境保全上より望ましいものとするための仕組みです。本講座では、愛知県における環境アセスメントの制度について御説明します。 | 環境活動推進課 環境影響評価グループ TEL:052-954-6211 FAX:052-954-6914 kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 環境 | 8-5 | 化学物質対策について | 身の回りの化学物質は生活を豊かで便利にしてくれる一方、使い方を誤ると健康や環境に悪影響を及ぼすおそれ(リスク)があります。本講座では、化学物質の排出量等を把握するPRTR制度を中心に、化学物質の「リスク」というものを理解しながら、その対策や取組について御説明します。 | 環境活動推進課 環境リスク対策グループ TEL:052-954-6212 FAX:052-954-6914 kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp | ○ |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | オンライン対応 |
|----|-------|--|---|---|---------|
| 環境 | 8-6 | 環境放射能について ～愛知県内の状況等～ | 愛知県ではモニタリングポストにより県内5ヶ所で大気環境中の放射線量を24時間測定しています。本講座では、放射能の基礎知識や県内の環境放射能の状況等について御説明します。 | 環境活動推進課 環境リスク対策グループ TEL:052-954-6212 FAX:052-954-6914 kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 環境 | 8-7 | 大気汚染の現状 | 愛知県の大気汚染はどの程度なのでしょうか。PM2.5や光化学オキシダントの基礎知識や濃度が高くなった時の対応などを交えながら、今の愛知県の大気の状態について御説明します。 | 水大気環境課 大気調査グループ TEL:052-954-6216 FAX:052-961-4025 mizutaiki@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 環境 | 8-8 | 生活排水について考えよう! | <p>《体験あり》 【対象】小学3年生から【最大人数】20名</p> <p>愛知県の海に流れ込む汚れのうち約半分は家庭からの生活排水によるものであり、川や湖、海の汚れと私たちの生活とは密接な関係があります。 本講座では、生活排水の汚れ具合を実験などで確認し、川や海などを汚さないために私たちができることを考えます。</p> | 水大気環境課 生活環境地盤対策室 三河湾環境再生グループ TEL:052-954-6220 FAX:052-953-5716 seikatsujiban@pref.aichi.lg.jp | × |
| 環境 | 8-9 | 三河湾環境再生プロジェクトの取組について | 愛知県では2012年度から「三河湾環境再生プロジェクトーよみがえれ！生きものの里“三河湾”ー」を推進するため、県民、NPO、市町村及び県が一体となって、三河湾の環境再生に向けた取組の機運を高めるための各種取組を実施しています。 本講座では、三河湾について興味を持っていただくため、この取組について御紹介します。 | 水大気環境課 生活環境地盤対策室 三河湾環境再生グループ TEL:052-954-6220 FAX:052-953-5716 seikatsujiban@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 環境 | 8-10 | 愛知の水環境を支える浄化槽 | <p>《体験あり》</p> <p>愛知県の海に流れ込む汚れのうち約半分は家庭からの生活排水によるものです。愛知県は全国有数の浄化槽設置県です。浄化槽は汚水の浄化に大きな役割を果たしています。 本講座では、浄化槽を上手に働かせるための方法について御説明します。</p> | 水大気環境課 生活環境地盤対策室 生活環境グループ TEL:052-954-6219 FAX:052-953-5716 seikatsujiban@pref.aichi.lg.jp | × |
| 環境 | 8-11 | 愛知県における外来種(移入種)問題について | 県内には、山、川、平野、海と豊かな自然があり、それぞれの環境で様々な生きものが関係し合って暮らしています。しかし、人の手によって持ち込まれる外来種(移入種)によって、地域の生態系がおびやかされています。 本講座では、こういった外来種による問題について、現在県内で問題となっている事例や、国や県による規制について御紹介します。 | 自然環境課 野生生物・鳥獣グループ TEL:052-954-6230 FAX:052-963-3526 shizen@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 環境 | 8-12 | 絶滅のおそれのある愛知県の野生生物について | 県内では、約16,800種の動植物種が確認されていますが、そのうち約890種は絶滅のおそれがある種(絶滅危惧種)とされています。 本講座では、これらの種について解説した「レッドデータブック2020」の概要や、保護の取組について御紹介し、身近な野生生物に興味を持っていただく機会にしたいと思います。 | 自然環境課 野生生物・鳥獣グループ TEL:052-954-6230 FAX:052-963-3526 shizen@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 環境 | 8-13 | 野生鳥獣の保護と管理について ～愛知県内の状況等～ | 近年、生物多様性の保全等の環境問題への意識の高まりにともない、野生鳥獣に関心を持つ人が増えています。 本講座では、農作物等に被害を与えている鳥獣の保護管理等、本県が取り組んでいる鳥獣保護管理事業について御紹介します。 | 自然環境課 野生生物・鳥獣グループ TEL:052-954-6230 FAX:052-963-3526 shizen@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 環境 | 8-14 | 自然環境を守る取組を知ろう! | あいち生物多様性戦略2030では、全ての主体が協働により生物多様性の保全を進めるため、生態系ネットワークの形成、生物多様性主流化の加速を両輪とし、様々な取組を行っています。 本講座では、県民、大学、企業など多様な主体が連携して行う取組など、自然環境を守るための様々な取組について御紹介します。 | 自然環境課 生物多様性保全グループ TEL:052-954-6475 FAX:052-963-3526 shizen@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 環境 | 8-15 | 愛知県廃棄物処理計画について | 社会経済活動の拡大の一方で、大量の廃棄物の発生により、様々な廃棄物問題に対する的確な取組が行政の重要課題となっています。 本講座では、愛知県廃棄物処理計画(2022年度～2026年度)の概要を始め、県内の廃棄物の全般的状況、県の取り組む施策などを紹介し、廃棄物を取り巻く問題について理解を深めていただく機会にしたいと思います。 | 資源循環推進課 調整・広域処分グループ TEL:052-954-6232 FAX:052-953-7776 junkan@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 環境 | 8-16 | 海岸漂着物等(海ごみ)対策について ～知ってる?あいちのうみのコト～ | 県内の26河川を調査した結果、河川ごみの7割以上が生活系のごみであり、その内、多くはペットボトル、食品容器・包装類、ごみ袋などのプラスチック類がポイ捨てされたことによって生じたものであることがわかりました。これらのごみは河川を通じ、海へと流出するなど、回収処理が困難となります。海では、プラスチックごみが波の作用等により、細かいかけら(マイクロプラスチック)等に分解され、生態系へ悪影響を与えることも懸念されています。 このような海ごみの問題について理解を深めていただき、その対策や生活の中で気を付けていただきたいこと等を御説明します。 | 資源循環推進課 一般廃棄物グループ TEL:052-954-6234 FAX:052-953-7776 junkan@pref.aichi.lg.jp | ○ |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | オンライン対応 |
|-------|-------|---|---|---|---------|
| 環境 | 8-17 | 食品ロス問題に関する愛知県の取組について | 食品ロスは世界的な課題となっており、各国で食品廃棄物・食品ロスの削減の取組が進められています。我が国でも、食品ロスが年間約500万トン以上も発生していると推計されており、社会全体で食品ロスの削減に取り組むことが重要です。本講座では、食品ロスの現状や発生原因とともに、本県の食品ロスに関する取組について御紹介します。 | 資源循環推進課 一般廃棄物グループ TEL:052-954-6234 FAX:052-953-7776 junkan@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 環境 | 8-18 | カーボンニュートラルの実現に向けた愛知県の取組 | 化石燃料の大量消費に起因する温室効果ガスの急激な上昇は、気候変動問題を引き起こし、その対応が喫緊の課題となっています。本県は、2022年12月にあいち地球温暖化防止戦略2030(改定版)を策定し、温室効果ガスの県内総排出量大幅削減と、2050年カーボンニュートラルを目指しています。本講座では、「カーボンニュートラルあいち」の実現に向けて、愛知県が直面する課題等を踏まえ、産業、業務、家庭、運輸など、あらゆる部門で本県が取り組んでいる施策を御紹介します。 | 地球温暖化対策課 計画推進グループ TEL:052-954-6242 FAX:052-955-2029 ondanka@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 環境 | 8-19 | 犬の適正な飼い方講座 | 犬をこれから飼う人へ、犬と仲良く暮らしていくための心構えと、守らなくてはならないことを御説明します。 | 動物愛護センター 業務課 動物愛護グループ TEL:0565-58-2323 FAX:0565-58-2330 doukan-c@pref.aichi.lg.jp 〒444-2222 豊田市穂積町新屋73-3 | ○ |
| 環境 | 8-20 | 猫の適正な飼い方講座 | 猫をこれから飼う人へ、猫と仲良く暮らしていくための心構えと、守らなくてはならないことを御説明します。 | 動物愛護センター 業務課 動物愛護グループ TEL:0565-58-2323 FAX:0565-58-2330 doukan-c@pref.aichi.lg.jp 〒444-2222 豊田市穂積町新屋73-3 | ○ |
| 環境 | 8-21 | 殺処分の削減にむけて～愛知県動物愛護センターの紹介～ | 愛知県動物愛護センターの紹介と、殺処分減少にむけての取組を御紹介し、命の大切さを啓発します。 | 動物愛護センター 業務課 動物愛護グループ TEL:0565-58-2323 FAX:0565-58-2330 doukan-c@pref.aichi.lg.jp 〒444-2222 豊田市穂積町新屋73-3 | ○ |
| 環境 | 8-22 | あいち森と緑づくり税を活用した取組～山から街まで緑豊かな愛知をめざして～ | 様々な働きで私たちの快適な暮らしを支えてくれている森や緑を健全な状態で将来に引き継いでいくために「あいち森と緑づくり税」を活用し、人工林、里山林、都市の緑を整備、保全するための取組を進めています。この取組内容について、御紹介します。 | 森林保全課 森と緑づくり推進室 森林里山再生グループ TEL:052-954-6455 FAX:052-954-6937 mori-midori@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 環境 | 8-23 | 「エコ モビリティ ライフ」のすすめ～はじめよう 環境にやさしい交通行動～ | 「エコ モビリティ ライフ」とは、環境(エコロジー)の「エコ」、移動の「モビリティ」、生活の「ライフ」をつなげたことばで、クルマと電車、バスなどの公共交通、自転車、徒歩などをかきこく使い分けるライフスタイルです。「エコ モビリティ ライフ」の実践は、地球温暖化や交通事故・交通渋滞などの解決や、安全で健康的な県民生活の実現につながります。本講座では、「エコ モビリティ ライフ」の普及・定着に向けた取組や実践について御説明します。 | 交通対策課 モビリティサービス推進グループ TEL:052-954-6125 FAX:052-961-3248 kotsu@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 環境 | 8-24 | 三河湾ブルーカーボン推進事業について | 海草(アマモなど)や海藻(ワカメ・コンブなど)等、海の生物の作用で海中に取り込まれる炭素のことを「ブルーカーボン」と呼び、地球温暖化対策の二酸化炭素吸収源として、今注目されています。長い海岸線を持つ愛知県ならではの取組みも含め、ブルーカーボンを分かりやすく御紹介します。 | 水大気環境課 生活環境地盤対策室 三河湾環境再生グループ TEL:052-954-6220 FAX:052-953-5716 seikatsujiban@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-1 | 「あいち経済労働ビジョン2021-2025」の紹介 | 愛知県では、今後5年間に取り組むべき産業労働政策の基本的な方向性と重点施策を示す中期的な計画「あいち経済労働ビジョン2021-2025」を2020年12月に策定しました。本講座では、ビジョンの概要やその主な施策等について御紹介します。 | 産業政策課 広報・企画調整グループ TEL:052-954-6330 FAX:052-954-6923 sangyo-seisaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-2 | 伝統的工芸品産業の現状と振興について | 愛知県には有松・鳴海絞を始め、国の指定を受けた伝統的工芸品が15品目あり、国や県などが連携してその振興を支援しています。手作りによる温かみを持つ個性的な生活用品である伝統的工芸品の良さや、産地の取組を御紹介します。 | 産業振興課 繊維・窯業・生活産業グループ TEL:052-954-6341 FAX:052-954-6976 sangyoshinko@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-3 | 愛知県が進める自動車安全技術に関する取組について | 自動車安全技術に係る研究開発、実証実験の支援、普及啓発の取組について御説明します。 | 産業振興課 自動車・基盤産業グループ TEL:052-954-6345 FAX:052-954-6976 sangyoshinko@pref.aichi.lg.jp | ○ |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | オンライン対応 |
|-------|-------|--|---|---|---------|
| 産業・雇用 | 9-4 | 愛知県が進める自動運転に関する取組について | 自動運転の社会実装に向けた取組について御説明します。 | 産業振興課 次世代産業室 デジタル戦略調整グループ TEL:052-954-6136 FAX:052-954-6943 jisedai@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-5 | 航空宇宙産業の振興 | 愛知県を中心とする中部地域は、全国の航空機・部品生産額の4割を占める一大集積地となっており、国の国際戦略総合特区「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」に指定されています。本講座では、特区制度に基づく取組や、「あいち・なごやエアロスペースコンソーシアム」の取組など、県が取り組んでいる様々な支援施策について御紹介します。 | 産業振興課 航空宇宙産業グループ TEL:052-954-6349 FAX:052-954-6976 sangyoshinko@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-6 | ロボット産業の振興 | 愛知県では、ロボット産業を自動車、航空宇宙に次ぐ、第3の柱として大きく育てていくことを目指し、「あいちロボット産業クラスター推進協議会」を核として、ロボット産業の振興に取り組んでいます。本講座では、これらの取組について御紹介します。 | 産業振興課 次世代産業室 ロボット産業グループ TEL:052-954-6352 FAX:052-954-6943 jisedai@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-7 | ロボットSler(エスアイアー)の人材創出に向けた取組～ロボットを使いこなす専門家の育成～ | 愛知県は、モノづくり現場の自動化を担うロボットSler(エスアイアー)の人材創出を目的として、高校生を対象とした競技会「高校生ロボットシステムインテグレーション競技会」を開催しています。本講座では、ロボットSlerの人材創出に向けた取組や競技会について御説明します。 | 産業振興課 次世代産業室 ロボット産業グループ TEL:052-954-6352 FAX:052-954-6943 jisedai@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-8 | 「知の拠点あいち」について | 愛知県では、モノづくり産業を将来にわたって持続・発展させていくため、「付加価値の高いモノづくりを支援する研究開発拠点」として、「知の拠点あいち」を豊田市と瀬戸市の境界域に整備しました。この「知の拠点あいち」の取組について、その概要を御紹介します。 | 産業科学技術課 管理・調整グループ TEL:052-954-6347 FAX:052-954-6977 san-kagi@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-9 | 水素社会に向けての愛知県の取組 | 水素は、将来におけるエネルギー問題の解決の鍵と言われており、水素を日常のエネルギーとして活用する水素社会の実現に向けて、様々な取組が行われています。愛知県では、燃料電池自動車(FCV)や水素ステーション、水素社会に関する普及啓発を実施しています。本講座では、水素社会実現の意義や県の水素社会実現に向けた取組について分かりやすく御紹介します。 | 産業科学技術課 水素社会実装推進室 TEL:052-954-6350 FAX:052-954-6977 san-kagi@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-10 | 知的財産を知っていますか？～知的財産を活かして、人、企業、地域が元気に～ | 知的財産を上手に活かして地域や企業を元気にしてみませんか。経営に活かす知的財産(企業向け)、地域資源を活用した地域振興(地域向け)などを御説明します。 | 産業科学技術課 研究開発支援グループ TEL:052-954-6370 FAX:052-954-6977 san-kagi@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-11 | シンクロtron光が可能にする最先端の科学技術～あいちシンクロtron光センターの活用について～ | 最先端の科学研究や先端技術に用いることができ、「夢の光」と呼ばれるシンクロtron光は、ほぼ光速で直進する電子が電磁石によって進行方向を変えられた際に発生する光(電磁波)のことです。あいち産業科学技術総合センターでは、企業の方々が、新技術・新製品の開発において、この最先端技術を有効に活用する取組を支援しています。本講座では、シンクロtron光を活用した計測分析のしくみをはじめ、「知の拠点あいち」に立地する「あいちシンクロtron光センター」の活用方法や事例について御紹介します。 | あいち産業科学技術総合センター 技術支援部 シンクロtron光活用推進室 TEL:0561-76-8315 FAX:0561-76-8317 acist@pref.aichi.lg.jp 〒470-0356 豊田市八草町秋合1267番1 | ○ |
| 産業・雇用 | 9-12 | 中小製造業が抱える技術的課題とその解決策～「あいち産業科学技術総合センター」の技術相談事例から～ | 製造業にとって、自社製品の破損などの不具合が起きた場合には、その原因究明と防止対策が不可欠です。また、製品の品質を保証したり、性能の優位性を示すには、客観的な分析データが求められます。このように、中小製造業が直面するであろう技術的課題とその解決策について、「あいち産業科学技術総合センター」の技術相談・依頼試験事例をもとに御紹介します。 | あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 総合技術支援・人材育成室 TEL:0566-24-1841 FAX:0566-22-8033 acist-sangyou@pref.aichi.lg.jp 〒448-0013 刈谷市恩田町一丁目157番地1 | ○ |
| 産業・雇用 | 9-13 | 環境に優しい燃料電池のお話 | エネルギーの大量消費による化石燃料の枯渇と温室効果ガスによる地球の温暖化が心配されています。これらの課題解決に期待されているのが燃料電池や太陽電池です。あいち産業科学技術総合センターでは、電池材料の開発に取り組む中小企業の支援するため、「燃料電池トライアルコア」を設置しています。その活動や電池のしくみ等を御紹介します。 | あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 化学材料室 TEL:0566-24-1841(内線240) FAX:0566-22-8033 acist-sangyou@pref.aichi.lg.jp 〒448-0013 刈谷市恩田町一丁目157番地1 | ○ |
| 産業・雇用 | 9-14 | 愛知県産業立地サポートステーションの御案内～企業立地のよろず相談所～ | 愛知県では、県内への新規立地や事業拡大をめざす企業の皆様の支援するため、「愛知県産業立地サポートステーション」を県庁内と東京の2カ所に設置しています。立地優遇制度などの支援策、産業用地の情報提供のほか立地に際し直面する様々な課題の相談を受け付けています。こうした取組について御説明します。 | 産業立地通商課 立地推進グループ TEL:052-954-6372 FAX:052-961-7693 ricchitsusho@pref.aichi.lg.jp | ○ |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | オンライン対応 |
|-------|-------|--|--|--|---------|
| 産業・雇用 | 9-15 | 愛知の国際ビジネス支援について | 国内市場の伸びが限られる中、企業は発展への活路を海外に見出そうとしています。県では国際ビジネスに挑戦する県内企業を支援するため、関係機関と協力し、海外に拠点を設置するなど様々な支援を行っています。本講座ではそうした県の取組の概要を御紹介します。 | 産業立地通商課 海外展開支援グループ TEL:052-533-6650 FAX:052-533-6651 ricchitsusho@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-16 | 中小企業融資制度の概要 | 愛知県では、県内で事業を営む中小企業の方々の事業資金を融資する制度を設けております。愛知県融資制度の概要を御説明するとともに、個々の資金メニューの内容、また、利用できる方や融資を受けるに際しての申込先や相談先について御説明します。 | 中小企業金融課 融資・貸金業グループ TEL:052-954-6333 FAX:052-954-6924 kinyu@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-17 | あなたの会社、大災害への備えは大丈夫？ ～BCP策定のススメ～ | 大規模災害等の発生時の企業の事業継続、早期の復旧を実現するため、愛知県では、中小企業向けの事業継続計画(BCP)策定マニュアル「あいちBCPモデル」を作成しています。中小製造業向け、中小商業・サービス業向け等の自然災害対応モデル、新型コロナウイルスを始めとした感染症対応モデルを用意しておりますので、これらの概要とあわせ各種支援策について御説明します。 | 中小企業金融課 設備導入・経営革新グループ TEL:052-954-6334 FAX:052-954-6924 kinyu@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-18 | 企業のデジタル化・DXの推進 | 企業のデジタル化・DXの推進に係る取組を御説明します。 | 産業振興課 次世代産業室 デジタル技術活用促進グループ TEL:052-954-7495 FAX:052-954-6943 jisedai@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-19 | あいちデジタルアイランドプロジェクト | 5G等デジタル技術を活用した近未来の事業・サービスの社会実装に向けた取組を御説明します。 | 産業振興課 次世代産業室 デジタル戦略調整グループ デジタル技術活用促進グループ TEL:052-954-6136 052-954-7495 FAX:052-954-6943 jisedai@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-20 | 「革新事業創造戦略」の紹介 | 愛知県では、民間提案を起点として、社会課題の解決と地域の活性化を図る官民連携プロジェクトを創り出す枠組みとして、「革新事業創造戦略」を策定しました。本講座では、戦略の概要や同戦略に基づき、産学官金の多様な主体から、革新的プロジェクトのアイデアの提案や技術・研究シーズの登録を受け付け、社会実装に繋げる仕組みを御紹介します。 | イノベーション企画課 戦略企画・運用グループ TEL:052-954-7423 FAX:052-954-6997 innovation@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-21 | 仕事と生活の調和について | ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の実現に向けた職場環境づくりの推進に関する県の取組について御説明します。 | 労働福祉課 仕事と生活の調和推進グループ TEL:052-954-6360 FAX:052-954-6926 rodofukushi@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-22 | 若者の就職活動を応援します | 悩みを抱えた若者の就業をとりまく実態と、若者に対して、職業相談、キャリアコンサルティング、職業適性診断など様々な就職支援事業を展開する「ヤング・ジョブ・あいち」等、愛知県が実施する若者のより豊かな職業人生の設計を支援する取組を御紹介します。 | 就業促進課 若年者雇用対策グループ TEL:052-954-6366 FAX:052-954-6927 shugyo@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-23 | 技能五輪・アビリンピックについて ～モノづくり産業を支える技能・技術を次世代へ～ | 愛知県では、2024年、2025年度に愛知県国際展示場を主要会場に開催する技能五輪全国大会・全国アビリンピックに向けた取組を進めるとともに、2028年技能五輪国際大会の招致も目指しています。本講座では、青年技能者や障害のある方が技能を競う技能五輪やアビリンピックの魅力や内容とともに、モノづくりや人々の生活を支える技能の大切さ、技能を身につけキャリアに生かすという観点などを御説明します。 | 産業人材育成課 技能五輪・アビリンピック推進室 全国大会グループ TEL:052-954-6972 国際大会グループ TEL:052-954-7451 FAX:052-954-6978 gorin@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-24 | 工業用地の整備・分譲 | 愛知県企業庁は、産業の振興や工場の適正な配置、雇用の創出などのために、工業用地を整備・分譲しています。写真や図表を使用しながら、これまでに企業庁で整備・分譲してきました工業用地の概要について御説明します。 | 企業誘致課 業務・経営計画グループ TEL:052-954-6687 FAX:052-961-7004 kigyo-yuuchi@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| 産業・雇用 | 9-25 | STATION Aiプロジェクト | ★おすすめ★ 2024年10月オープン予定のSTATION Aiを中心としたスタートアップ支援施策について御説明します。 | スタートアップ推進課 戦略推進グループ TEL:052-954-6331 FAX:052-954-6959 startup@pref.aichi.lg.jp | ○ |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | オンライン対応 |
|-----|-------|---|---|---|---------|
| その他 | 10-1 | 県庁広報パーソンの仕事 ～愛知県の広報広聴事業～ | 愛知県では、広報事業として新聞広告(「広報あいち」)や愛知県提供のテレビ及びラジオ広報番組を始め、「インターネット情報局」やFacebookなど、県政情報を県民の皆様方にお届けしている他、広聴事業として「県政世論調査」、「パブリック・コメント」など、県民の皆様からの意見や要望をお聴きしています。ここでは、これらの事業を御紹介します。 | 広報広聴課 広報・広聴グループ TEL:052-954-6169 FAX:052-961-4016 koho@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| その他 | 10-2 | 全国知事会などの活動 | 愛知県では、全国知事会や中部圏知事会などの活動を通じて活発に意見交換・表明を行っています。また、国において制度化ないし予算化の必要な重要事項について、統一的な要請書を作成・公表するとともに、政府・関係機関に対する働きかけを行っています。こうした愛知県の活動について御紹介します。 | 政策調整課 知事会グループ TEL:052-954-6090 FAX:052-954-6900 seisaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| その他 | 10-3 | あいちビジョン2030 | 愛知県では、「あいちビジョン2030」の「暮らし・経済・環境が調和した輝くあいち～危機を乗り越え、愛知の元気を日本の活力に～」を基本目標として、2021～2030年度の10年間の地域づくりに取り組んでおります。本講座では、ビジョンに示された、4つのめざすべき愛知の姿や、その実現に向けた10の重要政策の方向性などについて御説明します。 | 企画課 企画第一グループ TEL:052-954-6088 FAX:052-971-4723 kikaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| その他 | 10-4 | 愛知のまち・ひと・しごと創生 | 愛知県では、「愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略2023-2027(愛知県人口問題対策プラン)」を2023年10月に策定し、人口減少にできる限り歯止めをかけるとともに、人口減少下でも県内各地域が活力を維持し、すべての人が活躍でき、安心・快適に暮らせる社会の構築を目指しています。愛知県の人口動向や基本目標と施策などについて御説明します。 | 地方創生課 企画グループ TEL:052-954-6093 FAX:052-954-6906 chiho-sosei@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| その他 | 10-5 | SDGs(持続可能な開発目標) | SDGsについて考え、取り組むきっかけとしていただくため、SDGsの概要やSDGs達成に向けた愛知県の取組、個人が身近にできる取組、SDGs経営(事業活動を通じた社会課題の解決)などについて御説明します。 <講演メニュー> ①一般向けA:SDGsの各ゴールの概要、SDGs達成に向けた愛知県の取組 ②一般向けB:SDGs達成に向けて個人が身近にできる取組の紹介、SDGs達成に向けた愛知県の取組 ③企業向け:SDGsの概要、企業がSDGsに取り組む必要性と取組事例、SDGs達成に向けた愛知県の取組 | 企画課 企画第二グループ TEL:052-954-6473 FAX:052-971-4723 kikaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| その他 | 10-6 | 国家戦略特区 ～愛知県の取組や活用できるメニューについて～ | 愛知県では、2015年8月28日に国から「国家戦略特区」の指定を受けて以降、日本初となる有料道路コンセッションを始め、「愛知県立愛知総合工科高等学校専攻科」の民営化、農業分野の規制改革など各事業を推進しています。愛知県の取組や国家戦略特区で活用できるメニューについて御説明します。 | 企画課 特区・分権グループ TEL:052-954-6089 FAX:052-971-4723 kikaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| その他 | 10-7 | 国際戦略総合特区 ～アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区について～ | 愛知県では、2011年12月に、「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」として国から国際戦略総合特区の指定を受けて以降、岐阜・三重・長野・静岡の各県等と共に、「モノづくり」の頂点に立つ先端技術集約型産業である「航空宇宙産業」を、自動車に続く産業として育成・振興し、「技術立国・日本」の成長・発展を牽引し、アジア最大の航空宇宙産業クラスターを形成することを目指しております。国際戦略総合特区での取組や活用できるメリット措置について御説明します。 | 企画課 特区・分権グループ TEL:052-954-6089 FAX:052-971-4723 kikaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| その他 | 10-8 | 出前分権教室 ～地方分権や道州制について～ | 多くの県民の皆様が地方分権・道州制に対する理解を深めていただくため、職員が県内の学校や地域にお伺いする「出前分権教室」を実施しています。テーマは地方分権や道州制に関するものであれば御相談に応じます。 | 企画課 特区・分権グループ TEL:052-954-6089 FAX:052-971-4723 kikaku@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| その他 | 10-9 | 愛知県の行政改革 | 愛知県では、これまで、累次の行革大綱のもとで、積極的に行政改革に取り組んできました。現在は、「あいち行革プラン2020」に基づき、県が持つ限られた経営資源を最大限活用し、より一層効率的、効果的な行財政運営を実現するための取組を進めています。愛知県のこれまでの行政改革の実績や今後の取組内容について御説明します。 | 総務課 行政改革推進グループ TEL:052-954-6026 FAX:052-954-6901 somubu-somu@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| その他 | 10-10 | 愛知県のDX推進 ～デジタルで生まれ変わる愛知～ | 愛知県では、「あいちDX推進プラン2025」(2020年12月策定)に基づき、県行政のデジタル化、DXを推進するための各種施策に全庁を挙げて取り組んでいます。本講座では、「あいちDX推進プラン2025」の概要や愛知県におけるデジタル化、DXの取組などについて御説明します。 | 情報政策課 DX推進室 第二グループ TEL:052-954-6968 FAX:052-961-3699 dx-suishin@pref.aichi.lg.jp | ○ |
| その他 | 10-11 | 愛知県の保有する個人情報の適正管理について | 近年、個人情報の流出に関するニュースが多く報道されるなど、個人情報の保護に関する関心は非常に高まっています。本講座では、本県が保有する個人情報の保護の取組を御説明します。 | 県民総務課 情報グループ TEL:052-954-6172 FAX:052-961-1310 kenminsoumu@pref.aichi.lg.jp | ○ |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | オンライン対応 |
|-----|-------|--------------------------------------|--|--|---------|
| その他 | 10-12 | 愛知県「休み方改革」プロジェクトについて | <p>愛知県では、「休み方改革」を通じ、国民全体のワーク・ライフ・バランスの充実と生産性向上による日本経済の活性化を目指すため、愛知県「休み方改革」プロジェクトに取り組んでいます。また、これら愛知発の取組を広く発信し、「休み方改革」を全国に広げていく活動も行っています。</p> <p>本県が取り組む「休み方改革」の趣旨や取り組み内容について御説明します。</p> | <p>地方創生課 振興グループ TEL:052-954-6096 FAX:052-954-6906 chiho-osei@pref.aichi.lg.jp</p> | ○ |